

平成 24 年度

事業報告書
決算書

一般社団法人 静岡県発明協会

【第1号議案】

平成24年度事業報告

会員数 平成24年4月 1日現在 法人会員87 個人会員54 賛助会員8 計149
 平成25年3月29日現在 法人会員86 個人会員54 賛助会員8 計148

1. 発明の奨励に関する表彰及び展覧会

①全国発明表彰

本発明表彰は、皇室より毎年御下賜金を拝受し、そのご趣旨に沿い、発明の奨励、育成を図り、我が国の科学技術の向上と産業の発展に寄与するため、発明協会が主催し、文部科学省、経済産業省、特許庁、日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本弁理士会及び朝日新聞社の後援を得て、全国を対象に、独創性に富む極めて優れた発明を完成された方々及び発明の指導、育成に貢献された方々等の功績を称え、表彰している。

平成24年度全国発明表彰式

日 時 平成24年6月19日（火）

場 所 ホテルオークラ東京 別館2階「オーチャードルーム」

②関東地方発明表彰

本表彰は、地方において優秀な発明と認められると共に、その実施効果が高く地域産業の向上に寄与された方の功績を顕彰するものである。

本年度の表彰受賞総数は、174件454名で、うち本県関係は下記の一覧のとおり12社13件の特許について推薦した。

平成24年度関東地方発明表彰式

日 時 平成24年11月27日（火）

場 所 ホテルアソシア静岡（静岡県静岡市葵区黒金町56）

平成24年度関東地方発明表彰受賞者一覧

受賞名	発明の名称	氏名	会社名
発明奨励賞	発達障害者のための携帯用会話補助装置	鴨下 賢一	地方独立行政法人 静岡県立病院機構
		植松 浩	元明電ソフトウェア（株）
		原口 隆文	元明電ソフトウェア（株）
		宮本 忠彦	元静岡県静岡工業技術センター
		内山 辰彦	静岡県工業技術研究所
		佐野 禎彦	静岡県工業技術研究所
静岡県知事賞	親疎水複合表面の防汚コーティング搭載機器	森岡 怜司	三菱電機（株）
		吉田 育弘	三菱電機（株）
		山本 義則	三菱電機（株）
発明奨励賞	直流ファンモータの制御装置	宗 秀紀	三菱電機（株）

発 明 奨 励 賞	空気調和機の室外機	瀧下 隆明	三菱電機エンジニアリング (株)
		斎藤 理康	三菱電機エンジニアリング (株)
		株木 正隆	三菱電機エンジニアリング (株)
発 明 奨 励 賞	店舗・オフィス用パッケージエアコン	竹中 寛	日立アプライアンス (株)
		塚田 福治	日立アプライアンス (株)
		岡部 眞幸	日立アプライアンス (株)
		永松 信一郎	元日立アプライアンス (株)
日本弁理士会会長奨励賞	パレットノックピンの位置調整装置及び方法	土田 敏人	本田技研工業 (株)
発 明 奨 励 賞	後行程のための刃具とワークの噛合せ制御方法	川出 真也	本田技研工業 (株)
関東経済産業局長賞	複数の光学ユニットを備えた自動車用LEDヘッドランプ	達川 正士	(株) 小糸製作所
		石田 裕之	(株) 小糸製作所
		佐塚 清	(株) 小糸製作所
発 明 奨 励 賞	麺生地のみキシング方法	室伏 芳昭	(株) ムロフシ
		室伏 敬一郎	(株) ムロフシ
発 明 奨 励 賞	建物の出入り部開閉装置	浅原 克好	(有) 浅原工業
静岡県発明協会会長賞	大規模施設用空冷式ヒートポンプ熱源機	赤木 伸行	リンナイ (株)
		榛村 義明	東芝キャリア (株)
静岡県発明協会会長賞	ビル用マルチ空調システム	上野 聖隆	東芝キャリア (株)
発 明 奨 励 賞	給湯器のリモコン装置	櫻川 智史	静岡県工業技術研究所
		田村 久恵	元静岡県静岡工業技術センター
		鈴木 敬明	静岡県工業技術研究所
		易 強	静岡県工業技術研究所
		村瀬 一久	パーパス (株)
		小野 一弥	パーパス (株)
		望月 融	パーパス (株)
		吉田 正直	パーパス (株)

実 施 功 績 賞		大嶽 昌宏	(株) 小糸製作所
		伊東 孝紳	本田技研工業 (株)

奨 励 功 労 賞		臼井 隆晶	臼井国際産業 (株)
		河合 文雄	(有) ホープ・マネジメント

2. 青少年の創造性開発及び育成

①学生児童発明くふう展・未来の科学の夢絵画展

当協会と静岡科学館の共催、静岡県・県教育委員会・関東経済産業局・（公社）発明協会・日本弁理士会・市教育委員会・県市長会・県町村会・（公財）静岡県産業振興財団、各報道機関の後援により、「第60回静岡県学生児童発明くふう展」と、「第35回静岡県未来の科学の夢絵画展」を開催し、平成24年11月1日（木）～11月11日（日）まで、静岡科学館・く・るにおいて展示会を行った。また、11月11日（日）には、同館において表彰式を挙行了。

ア、第60回静岡県学生児童発明くふう展

我が国の将来を担う児童生徒に、発明くふうの楽しさを体得させるとともに優れた発明くふう作品を顕彰することにより、創造性豊かな人間形成を図る。

	応募数	入選数
小学生	28点	12点
中学生	22点	8点
合計	50点	20点

上記県展で入選した作品の内から、小学生8点、中学生8点を第71回全日本学生児童発明くふう展に推薦出品し、次の方々を受賞した。

受賞名	題名	学校名	学年	氏名
奨励賞	さくらんぼ種取りき「チェリードリル」	浜松市立和田小学校	小5	小寺美碧
奨励賞	浮き浮きチェアカバー	富士市立元吉原中学校	中2	榛葉隆仁
入選	賞味期限チェッカー	湖西市立鷺津小学校	小5	稲吉麻夏
入選	新型コンセント	富士市立元吉原中学校	中2	榛葉健仁
入選	磁石パワー！ポスター止め	静岡県立浜松西高等学校中等部	中2	田村颯朗

イ、第35回静岡県未来の科学の夢絵画展

未来の科学に関する夢を絵画として表現させるとともに優れた作品を顕彰することにより、次代を担う児童生徒の科学的な探求心と創造力の伸長を図る。

	応募数	入選数
小学生	58点	17点
中学生	43点	8点
合計	101点	25点

上記県展で受賞した25点を、全国展の第35回未来の科学の夢絵画展へ推薦し、次の方々を受賞した。

受賞名	題名	学校名	学年	氏名
優秀賞	ISSホエールブルー	静岡市立中島小学校	小2	稲川学一
優秀賞	太陽光発電木	湖西市立岡崎小学校	小4	岩谷真里花
優秀賞	思いやり発電	静岡市立安東中学校	中1	石垣祐佳
奨励賞	海のゴミをエサにかえるカニロボット	静岡市立長田北小学校	小2	小宮悠斗
奨励賞	しゃぼん玉のすくう物	湖西市立新居小学校	小3	佐々木結乃
奨励賞	二酸化炭素発電所	静岡市立東中学校	中1	杉山凜
奨励賞	未来の科学	浜松市立八幡中学校	中2	紅林彩花

ウ、後援

児童の創造性開発育成のため、下記に対し後援した。

- 1) 第47回富士市発明くふう展後援
- 2) 第26回島田市小中学生アイデア工作展後援
- 3) 第30回湖西発明くふう展並びに第19回湖西未来の科学の夢絵画展後援
- 4) 第34回浜松市小・中学生発明くふう展後援

②科学技術に係わるワークショップの実施

学校以外で、小学生・中学生を対象に行う科学に関する研究・啓発・普及活動として、(株)アイエイの協力により、「静岡県学生児童発明くふう展」及び「静岡県未来の科学の夢絵画展」の開催に合わせ、ワークショップ「ミニサッカーロボと遊ぼう」を開催した。

3. 知的財産権制度の普及啓発

県及び関東経済産業局から受託した産業財産権に関わる事業を実施し、産業財産権制度の普及啓発に努めた。

①知的財産流通促進事業（県からの受託事業）

今年度は、昨年度に整えた環境の下で、実施許諾を主眼とする成約件数の増加に努めると共に成約案件の事業化に向けての支援や新たなニーズを発掘することに心掛けて活動した。その結果、成約件数、事業化件数とも、昨年度実績及び今年度目標値を上回ることができた。それら成約案件や事業化案件にあっては、他の支援機関からの支援も受けられて、新聞記事等で大きく報道される案件も見受けられた。他の活動項目も目標値を達成することができたが、新規訪問の件数は伸び悩んでいるため、県内でのマッチング会、展示会、成果発表会などに積極的に参加して、新規訪問のきっかけを増やす工夫を始めている。

その他、静岡TTOの技術移転促進会議にも参加して、機関間の相互融通を図るようにしたり、発明者などを巻き込んで支援事例を紹介したり、講演会の講師を紹介したりして、当事業をPRしつつパテント部会運営にも協力することができた。

活動項目	目標	実績	達成率
訪問企業件数	242	259	107%
来訪指導件数	70	74	105%
マッチング件数	38	38	100%
成約件数	18	21	116%
事業化件数	8	9	112%
講習／講演	5	24	480%
合計	381	425	

実施体制：特許流通アドバイザー 1人

②知財総合支援窓口（特許等取得活用支援事業）関東経済産業局からの受託事業

中小企業等が抱える知的財産権に関する悩みや課題をワンストップで解決できる支援を行うため、知財総合支援窓口を設置した。

ア、支援の対象

中小・ベンチャー企業及び個人（自営業者）（以下、「中小企業等」という。）を対象として実施した。

イ、実施体制

中部（本部）2名、東部（沼津支所）1名、西部（浜松支所）1名

ウ、知財専門家の活用

窓口支援担当者は、中小企業等の悩みや課題を解決するため、知財専門家と共同して、中小企業等に直接訪問して解決支援を行った。

1) 知財専門家の選定

知財専門家の選定にあたっては、弁理士、弁護士を始め、課題解決に適した人材を選定した。

2) 外部の知財専門家による相談対応等

知財専門家は、中小企業等のニーズに柔軟に対応し、事業活動の各段階における様々な課題と対応する解決方法等について踏み込んだ指導・助言を行い、解決支援にあたった。

エ、支援実績

項目	目標	実績	達成率	参考(H23年度)
窓口相談受付	1,600件	1,423件	89%	1,570件
企業訪問	180件	157件	87%	278件
有効に活用できていない中小企業支援	90件	97件	108%	116件
専門家との共同支援	130件	138件	106%	136件
専門家派遣	120件	134件	112%	125件

数値目標は、窓口相談受付、企業訪問について、達成率は90%弱となっているが、その他有効に活用できていない中小企業支援や専門家による支援については、目標値を達成できた。

1) 知財を有効に活用できていない中小企業等発掘（訪問等）

潜在的な知的財産権に対するニーズはあるが、知的財産権の知識や意識が不足している、これから知的財産を活用したいと考えている等、まだ知的財産権の相談に踏み出していない中小企業等を発掘・訪問し、知的財産に関する啓発活動を行った。

2) 知財専門家による支援実績

知財専門家による支援実績は、弁理士193件、弁護士9件、中小企業診断士1件、技術士3件、企業OB3件、特許流通アドバイザー20件、技術コーディネータ7件、経営コーディネータ20件、知財コーディネータ6件及び海外知的財産プロデューサー10件となっている。

オ、窓口支援担当者会議

原則、毎月上旬に窓口支援担当者連絡会議を開催（年13回）し、担当ごとに、前月の活動状況報告や事例の紹介、課題・問題点などについて協議・検討し情報交換と意思の疎通を図った。

カ、電子出願支援用端末機器利用実績

電子出願支援用端末機器利用実績は、年間を通じて毎月ほぼ同様の利用状況で推移をしている。

職業別では、中小企業の利用が105人中74人（70.5%）と大半を占めており、製造業及びサービス業がほぼ同数で、二業種で49人とほぼ半数を占めている。地域別では、電子出願支援用端末機器を設置する静岡市の利用が105人中48人と最も多く、窓口が周知されていることと利便性が大きく影響をしていることが考えられる。

キ、公的機関、支援機関との連携の実績

1) 連携した公的機関・支援機関等

連携した公的機関及び支援機関は下記のとおりである。

静岡県、静岡市、浜松市、沼津市、（公財）静岡県産業振興財団（中小企業支援センター）、（公財）浜松地域イノベーション推進機構（中小企業支援センター）、東部地域イノベーション

センター（中小企業支援センター）、（公社）静岡県国際経済振興会、静岡県中小企業団体中央会、各商工会議所、静岡県商工会联合会、静岡県工業技術研究所、大学等研究機関、日本弁理士会、金融機関、コーディネータネットワーク会議

2) 連携会議等の開催状況

支援機関との連携強化を図るため、知財総合支援窓口事業支援機関連携会議を2回開催した。会議の参加者は静岡県、静岡市、沼津市、浜松市、（公財）静岡県産業振興財団、東部地域イノベーションセンター、（公財）浜松地域イノベーション推進機構及び当協会から、各機関の管理者や担当者、特許流通アドバイザーなどが集まり、本事業の目的を再確認し、それぞれの活動状況や共同支援の実例、課題や問題点、今後の活動方法などについて協議・検討が行われ、より一層連携強化が図られた。

（会議開催日）

第1回 平成24年 6月 4日

第2回 平成24年10月29日

ク、事業の周知、広報活動の実績

1) ホームページの整備

静岡県発明協会のトップページに「知財総合支援窓口」のバナーを設け、連絡先や案内地図も表示できるようにしてあり、事業の周知に努めた。

2) 事業内容リーフレット等の作成

見開きA3のリーフレットを、合計2,700部作成、配布した。配布先は、県内企業、商工会議所等関係機関等である。

3) 広告媒体の活用

① 県情報誌への掲載

静岡県経済産業部の「ふじのくに産業だより9月号」に、県内3ヶ所の知財総合支援窓口の紹介記事が掲載された。

② ラジオによる情報発信

FM熱海において、9月2日、知財総合支援窓口事業の紹介と利用促進を図った。

4. 公報等各種情報提供

① 特許情報サービス (24.4~25.3)

ア、特許公報類の閲覧サービス

区分	公開特許	公開実用新案	公告特許	公告実用新案	特許公報	実用新案	登録実用新案	意匠公報	商標公報	その他	合計
件数	105	57	79	47	90	50	56	42	122	24	672

イ、特許公報類の複写サービス

区分	公開特許	公開実用新案	公告特許	公告実用新案	特許公報	実用新案	登録実用新案	意匠公報	商標公報	その他	合計
件数	324	21	9	16	76	5	18	412	32	206	1,119

ウ、特許情報オンラインサービス (NRIパテントサービス)

種別	検索サービス	照会サービス	合計
回数	20	0	20

②県内の特許公報等分類別動向調査(24.4~25.3)

区分(注1)	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
公開特許公報	311	1,048	103	13	125	488	677	787	3,552
特許公報	267	899	119	14	103	437	730	866	3,435
登録実用新案公報	70	35	4	2	9	18	10	9	157
公表特許公報						1			1
再公表特許公報(注2)	14	36	14		6	21	13	20	124
合計	662	2,018	240	29	243	965	1,430	1,682	7,269

(注1) A=生活必需品. B=処理操作・運輸. C=化学及び冶金. D=繊維及び紙
E=固定構造物. F=機械工学・照明・加熱・武器・爆破. G=物理学. H=電気
(注2) PCT(国際特許協力条約)に基づく国際出願の内容を日本語で公表した公報

③先行技術調査の奨励

特許や実用新案の出願時における事前調査並びに特許審査請求時における事前調査を奨励、実施した。

④特許公報類の閲覧サービス

特許電子図書館システム(IPDL)や特許情報オンラインサービス(NRIサイバーパテント)を利用した特許公報類の閲覧・複写サービスを行った。

5. 知的財産権に係わる人材育成等セミナー・講演会・交流会

研究者や企業関係者等を講師に迎えた講演会を開催し、講師との交流や実践的な連携により、県内企業の知的財産権に係る啓発と利活用の促進を図った。

ア、研究会活動「産業財産権実務関連研究部会(通称:パテント部会)」

県協会会員の産業財産権関連実務の向上を目的として、毎月第3水曜日に会員による事例発表や弁理士等による実務講演会並びに工場見学等を開催し、産業財産権に関わる実務の研鑽に努めた。

回数	月日	講演会・研究会等	参加者	会場
第1回	平成24年4月18日	講演会 「農産物のネーミングをめぐる諸問題」 講師:東山特許事務所 弁理士 東山 喬彦 氏 「高糖度トマト『アメラ』のブランド戦略」 講師:(株)サンファーマーズ 代表取締役 稲吉正博氏 「静岡県が進める農業マーケティング戦略」 講師:静岡県経済産業部振興局マーケティング推進課 課長 内藤 文俊 氏	25名	ペガサート
第2回	平成24年5月16日	研究会 「特許こと始め#1」 講師:東山特許事務所 弁理士 東山 喬彦 氏 アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏	9名	ペガサート
		研究会 「知財の管理あれこれ」 司会進行:Sun Lingmu Office 鈴木 直博 氏	14名	

第3回	平成24年7月18日	研究会 「特許こと始め#2」 講師：東山特許事務所 弁理士 東山 喬彦 氏 アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏	8名	ペガサート
		研究会 「特許調査における商用データベースと 無料データベースのあれこれ」 講師：石垣パテントサービス 石垣 明彦 氏	18名	
第4回	平成24年9月19日	勉強会 「特許発明の技術的範囲、権利解釈とその対応」 講師：AGCテクノグラス(株) 久野 一秀 氏	26名	ペガサート
第5回	平成24年10月17日	講演会 「ビジネスにおけるコンテンツの活用」 講師：メディアラグ(株) 代表取締役 藤井 雅俊 氏	18名	ペガサート
第6回	平成24年11月22日	見学会 ①(株)デンソー・高棚製作所 ②中部電力(株)・新名古屋火力発電所 ③アサヒビール(株)・名古屋工場	22名	
第7回	平成24年12月19日	研修会 「企業紹介～アクアインテック(株)」 講師：アクアインテック(株) 水処理プラント部 部長 増田 智也 氏	23名	ペガサート
		講演会 「個人発明家の特許発明を ライセンス契約に結び付けた事例紹介」 講師：特許流通アドバイザー 風間 泰寛 氏 MIS 代表 古野 有己 氏 MIS 佐野 徹 氏		
第8回	平成25年2月20日	勉強会 判例研究勉強会「紙おむつ」 講師：(株)寺田製作所 小蔦 千恵子 氏 クミアイ化学工業(株) 山路 孝二 氏 アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏	23名	ペガサート
第9回	平成25年3月19日	勉強会 判例研究「2012年判例7選」 講師：(株)巴川製紙所 中村 仁 氏 アウル国際特許事務所 弁理士 長谷川 和家 氏 クミアイ化学工業(株) 山路 孝二 氏 鈴木 直博 氏 (株)寺田製作所 小蔦千恵子 氏 石垣パテントサービス 石垣 明彦 氏	20名	ペガサート

6. 会議等

- | | | |
|------------------|-------------|-----------|
| (1)会計監査 | 平成24年5月11日 | 当協会 |
| (2)総会 | 平成24年6月26日 | 静岡県産業経済会館 |
| (3)理事会 | 平成24年5月31日 | あざれあ |
| | 平成24年6月26日 | 静岡県産業経済会館 |
| | 平成24年10月1日 | 静岡県産業経済会館 |
| (4)関東地方発明表彰選考委員会 | | |
| | 平成24年8月24日 | ホテルアソシア静岡 |
| (5)関東地方発明表彰式典 | | |
| | 平成24年11月27日 | ホテルアソシア静岡 |

7. 機関誌「知財情報しずおか」の発行

- | | |
|------------|-----------------|
| 平成24年6月1日 | 2012 VOL.1 NO.5 |
| 平成24年9月3日 | 2012 VOL.1 NO.6 |
| 平成24年12月3日 | 2012 VOL.1 NO.7 |
| 平成25年3月4日 | 2012 VOL.1 NO.8 |

貸借対照表

一般社団法人静岡県発明協会

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	2,556,424	447,864	2,108,560
静岡銀行本店	1,298,189	▲ 714,468	2,012,657
所得税預り金	1,258,235	1,162,332	95,903
未収入金	28,712,177	14,955,208	13,756,969
未収入金①	28,712,177	14,955,208	13,756,969
流動資産合計	31,268,601	15,403,072	15,865,529
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
発明奨励等助成金	27,906,430	35,655,255	▲ 7,748,825
発明奨励等助成資産	27,906,430	35,655,255	▲ 7,748,825
退職給付引当資産	4,245,120	3,972,320	272,800
退職給付引当資産	4,245,120	3,972,320	272,800
特定資産合計	32,151,550	39,627,575	▲ 7,476,025
固定資産合計	32,151,550	39,627,575	▲ 7,476,025
資産合計	63,420,151	55,030,647	8,389,504
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	458,078	159,919	298,159
未払金①	458,078	159,919	298,159
預り金	1,258,235	1,162,332	95,903
預り金①	1,258,235	1,162,332	95,903
短期借入金	23,861,000	12,281,000	11,580,000
静岡銀行本店	23,861,000	12,281,000	11,580,000
流動負債合計	25,577,313	13,603,251	11,974,062
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,245,120	3,972,320	272,800
退職給付引当金	4,245,120	3,972,320	272,800
固定負債合計	4,245,120	3,972,320	272,800
負債合計	29,822,433	17,575,571	12,246,862
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
発明奨励等助成資産	27,906,430	35,655,255	▲ 7,748,825
指定正味財産合計	27,906,430	35,655,255	▲ 7,748,825
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(27,906,430)	(35,655,255)	(▲ 7,748,825)
2. 一般正味財産	5,691,288	1,799,821	3,891,467
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	33,597,718	37,455,076	▲ 3,857,358
負債及び正味財産合計	63,420,151	55,030,647	8,389,504

正味財産増減計算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	[3,382,500]	[3,337,500]	[45,000]
法人受取会費	2,620,000	2,567,500	52,500
個人受取会費	687,500	705,000	▲ 17,500
賛助会員受取会費	75,000	65,000	10,000
② 事業収益	[44,409,960]	[41,230,143]	[3,179,817]
発明奨励事業収益	400,000	50,000	350,000
情報サービス複写事業収益	113,513	170,039	▲ 56,526
情報サービス刊行物事業収益	209,389	153,476	55,913
情報サービス検索事業収益	105,815	183,217	▲ 77,402
都道府県受託収益 I	9,370,335	9,370,263	72
局受託収入・特許等活用支援事業	33,900,842	31,303,148	2,597,694
特許庁請負事業収益 I	210,066	0	210,066
その他受託事業収益 I	100,000	0	100,000
③ 受取補助金等	[500,000]	[0]	[500,000]
受取都道府県補助金 II	500,000	0	500,000
④ 受取発明奨励等	[9,688,825]	[5,632,745]	[4,056,080]
受取一般発明奨励等	0	400,000	▲ 400,000
受取表彰発明奨励等	1,940,000	0	1,940,000
受取助成金振替額	7,748,825	5,232,745	2,516,080
⑤ 雑収益	[499,232]	[4,217,813]	[▲ 3,718,581]
受取利息	7,002	5,909	1,093
雑収益	492,230	4,211,904	▲ 3,719,674
経常収益計	58,480,517	54,418,201	4,062,316
(2) 経常費用			
① 事業費	[51,754,281]	[47,120,719]	[4,633,562]
発明奨励発明展事業費	1,685,960	1,683,893	2,067
発明奨励表彰式事業費	4,292,262	984,188	3,308,074
発明普及会員管理費	495,454	863,148	▲ 367,694
特許制度普及事業費	1,770,603	2,564,664	▲ 794,061
特許情報発信事業費(複写事業)	46,398	68,378	▲ 21,980
特許情報発信事業費(刊行物事業)	143,653	97,318	46,335
特許情報発信事業費(情報検索事業)	18,863	185,719	▲ 166,856
都道府県受託事業費 I	9,370,335	9,370,263	72
特許等活用支援事業	33,900,842	31,303,148	2,597,694
特許庁請負事業費 I	29,911	0	29,911
② 人件費	[2,810,929]	[5,191,146]	[▲ 2,380,217]
給料手当	1,917,879	717,806	1,200,073
法定福利費	577,424	466,732	110,692
退職給付費用	272,800	3,972,320	▲ 3,699,520
福利厚生費	42,826	34,288	8,538
③ 事務費	[3,101,464]	[2,760,149]	[341,315]
水道光熱費	807,283	842,471	▲ 35,188
通信費	234,552	210,882	23,670
賃借料	525,420	601,020	▲ 75,600
運送費	913	5,081	▲ 4,168
旅費交通費	94,330	70,250	24,080
消耗品費	258,330	370,922	▲ 112,592
図書費	32,200	15,750	16,450
会議費	195,823	205,390	▲ 9,567
支払手数料	349,782	118,654	231,128
租税課金	191,809	2,100	189,709
雑費	411,022	317,629	93,393

正味財産増減計算書

一般社団法人静岡県発明協会

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
④ 他勘定振替	[▲ 3,077,624]	[▲ 2,815,800]	[▲ 261,824]
他勘定振替	▲ 3,077,624	▲ 2,815,800	▲ 261,824
経常費用計	54,589,050	52,256,214	2,332,836
当期経常増減額	3,891,467	2,161,987	1,729,480
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,891,467	2,161,987	1,729,480
一般正味財産期首残高	1,799,821	▲ 362,166	2,161,987
一般正味財産期末残高	5,691,288	1,799,821	3,891,467
II 指定正味財産増減の部			
① 一般正味財産への振替額	[▲ 7,748,825]	[▲ 5,232,745]	[▲ 2,516,080]
一般正味財産への振替額	▲ 7,748,825	▲ 5,232,745	▲ 2,516,080
当期指定正味財産増減額	▲ 7,748,825	▲ 5,232,745	▲ 2,516,080
指定正味財産期首残高	35,655,255	40,888,000	▲ 5,232,745
指定正味財産期末残高	27,906,430	35,655,255	▲ 7,748,825
III 正味財産期末残高	33,597,718	37,455,076	▲ 3,857,358

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当資産無し

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当資産無し

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当資産無し

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金: 職員の退職給付に備えるため期末時点における職員に対する退職給与の自己都合要支給額を計上

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
発明奨励等助成特定資産	35,655,255	0	7,748,825	27,906,430
退職給付引当資産	3,972,320	272,800	0	4,245,120
合 計	39,627,575	272,800	7,748,825	32,151,550

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
発明奨励等助成特定資産	27,906,430	(27,906,430)	(ー)	(ー)
退職給付引当資産	4,245,120	(ー)	(ー)	(4,245,120)
合 計	32,151,550	(27,906,430)	(0)	(4,245,120)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

補助金等の名称	金額
経常収益への振替額	
特定資産取崩収入	7,748,825
合 計	7,748,825

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,972,320	272,800	0	0	4,245,120

財産目録

一般社団法人静岡県発明協会

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として 源泉徴収税等	
		静岡銀行 本店		1,298,189
	静岡銀行 本店	1,258,235		
未収金	静岡県 関東経済産業局 (一社)発明推進協会	知的財産流通促進事業費残額		1,370,335
		特許等取得活用支援事業費残額		27,241,842
		戦略的マネジメント促進事業セミナー役務費		100,000
流動資産合計				31,268,601
(固定資産) 特定資産	発明奨励等助成資産	静岡銀行 本店		27,906,430
	退職給付引当資産	定期預金 静岡銀行 本店	職員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付 債務に基づき引当している。	4,245,120
固定資産合計				32,151,550
資産合計				63,420,151
(流動負債)	未払金	静岡年金事務所	静岡県知的財産流通促進事業費社会保険料	142,680
		NRIサイバーハブ通信 補助員	静岡県知的財産流通促進事業費	26,250
		NTTファイナンス 事務局長	関東経済産業局特許等取得活用支援事業費人件費	259,900
		静岡銀行本店 補助員	関東経済産業局特許等取得活用支援事業費プロバイダ料等	9,028
		関東経済産業局特許等取得活用支援事業費旅費	13,560	
		専門家謝金振込手数料	4,410	
預り金	静岡銀行 本店	源泉徴収税等		1,258,235
	短期借入金	静岡銀行 本店	特許等取得活用支援事業費	23,861,000
流動負債合計				25,577,313
(固定負債)	退職給付引当金	定期預金 静岡銀行 本店	職員の退職給付に備えるため、 当事業年度末における退職給付 債務に基づき引当している。	4,245,120
固定負債合計				4,245,120
負債合計				29,822,433
正味財産				33,597,718

監査報告書

平成24年度事業報告並びに正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録を監査した結果、定款及び各規定に基づいて適正かつ正確に処理されていることを確認致しました。

平成25年5月16日

監事

石田

稔 

監事

中村

仁 